

研究課題名：	糖尿病患者におけるポリファーマシーの要因検索に対する研究 (多施設共同レトロスペクティブスタディ)
所属(診療科等)：	公立昭和病院 薬剤部
研究責任者(職名)：	本田一春 (部長)
研究期間：	2018年3月1日～2019年3月31日
研究目的と意義：	<p>本邦は2025年問題をはじめ、超高齢化社会を迎えようとしています。そのような背景で、近年、多剤併用処方(ポリファーマシー)が問題とされています。ポリファーマシーによる薬物有害事象の発生頻度は高く、重症例が多くなります。患者数が増加の一途をたどる糖尿病患者は多くの病気が併存する病気であり、ポリファーマシーに陥るリスクが高いことが報告されています。一般的にポリファーマシーは高齢者において検討されることが多いのですが、糖尿病患者は比較的、若年においても多くの病気が併存することが多く、ポリファーマシーの状態であることが推測されています。しかしながら、糖尿病患者がポリファーマシーに陥りやすい要因について、質の高いエビデンスは現在のところないのが現状です。</p> <p>そこで、東京都内の数施設の医療機関(共同研究施設をご参照ください)において、20歳以上の糖尿病患者様を対象にポリファーマシーの実態を把握したいと考えております。将来的に、本調査の情報を活用し、ポリファーマシーに対する病院薬剤師のかかわり方について検討したいと考えております。</p>
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 2016年7月1日～2017年6月30日で当院入院の糖尿病患者を対象とする。</li> <li>●利用するカルテ情報 性別、年齢、身長、体重、原疾患、使用している内服薬、臨床検査値(血清クレアチニン値、HbA1c、AST、ALT)</li> <li>●研究方法 当院に入院した糖尿病患者の入院時のデータについて後ろ向きに検討を行う。</li> <li>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、下北沢病院</li> </ul>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：本田一春 (薬剤師) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>

